

③ 助成金等審査会の設置運営

地域文化振興事業、文化芸術活動支援事業及び文化団体海外公演等支援事業に係る助成金又は負担金の審査を行うため、学識経験者等で組織する助成金等審査会において審議しました。

(単位：円)

事業名	事業概要	実施時期	費用
助成金等審査会の設置運営	本文の通り	年2回 平成29年8月25日(金) 平成30年2月5日(月)	139,554
合計	1事業		

(4) 定款第4条第1項第4号の事業 (文化芸術活動に係る国際交流の推進及び支援)

本件の国際文化交流を推進するため、県内在住の外国人を対象に日本の文化芸術を広く紹介するとともに、県内の文化団体等が海外で行う公演を支援しました。

(単位：円)

事業名	事業概要	助成先・件数等	費用
文化団体海外公演支援事業	県内の文化団体等が行う海外公演事業に対して助成を実施する。 助成額 事業費の1/2以内 50万円を上限	上期 (公社)宮城県芸術協会 1件 下期 特定非営利活動法人みんな一書 1件 計2件	557,466
歌舞伎鑑賞講座事業	県内に在籍する外国人留学生等に対し日本の伝統文化である歌舞伎の理解を深めていただくため、入門講座を開講し、併せて松竹大歌舞伎に招待した。	参加者 29人 平成29年7月1日(土) 東京エレクトロンホール宮城	162,529
合計	2事業		719,995

(注) (1)～(4) 上記経費のほか平成20年会計基準による会館管理経費からの配賦経費の繰入れ33,894,383円

(5) 定款第4条第1項第5号の事業 (文化芸術施設の管理運営)

本会館の指定管理者の一構成員として、宮城県の文化芸術の総合的な交流及び文化芸術の振興を図れるよう、管理運営業務を行いました。

また、県内公立文化施設の機能向上及び連携強化を図るため、公立文化施設協会の業務を行いました。

(単位：円)

事業名	事業概要	実施時期・場所	収益	費用
東京エレクトロンホール宮城管理運営業務 (公益目的事業としての貸館に関するもの)	① 会館全体の管理運営、施設の使用許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収・収納ほか ② (公社)全国公立文化施設協会、同東北支部、宮城県公立文化施設協議会に関する業務 ③ 利用者へのアンケート調査 調査団体：大ホール15団体 1月～2月会議室等利用団体 (公益共通事業に係る経費も含む。)	① 通年 ② 通年 ③ 平成30年1月～2月 東京エレクトロンホール宮城	47,804,096	77,701,529
合計	1事業		47,804,096	77,701,529

(注) 上記事業経費のほか、平成20年会計基準による他事業への配賦経費の繰出61,377,763円

平成29年度大ホール利用状況

利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用件数	利用率 (B/A)	利用人員
281日	220日	168件	78.3%	270,315

平成29年度大ホール利用形態別内訳

利用日数	大会学会等	演劇関係	音楽関係	舞踊関係	その他
220日	6日	31日	137日	8日	38日

平成29年度会議室利用状況

利用可能日数 (①)	実利用日 (②)	利用率 (②/①) (利用日割)	利用人員
316日	188日	59.5%	187,384

利用可能回数 (A)	利用回数 (B)	利用率 (B/A) (利用回数割)
12,255回	4,922回	40.2%

平成29年度ミーティングカルチャールーム利用状況

延利用団体数	利用件数	利用人員	年度末現在登録団体数
184団体	184件	1,574人	84団体